

よくわかる 初心者のための PowerPoint 2019

Office 365 を利用しているユーザー用補足資料

「よくわかる 初心者のための PowerPoint 2019」(型番:FPT1914)は、2019年9月現在の Office 2019(ビルド番号 10346.20002)に基づいて、操作手順を掲載しています。この資料は、Office 365(ビルド番号 11629.20164)で学習する場合の操作手順の違いを一覧にしたものです。

【お使いの Office 365 のビルド番号を確認する方法】

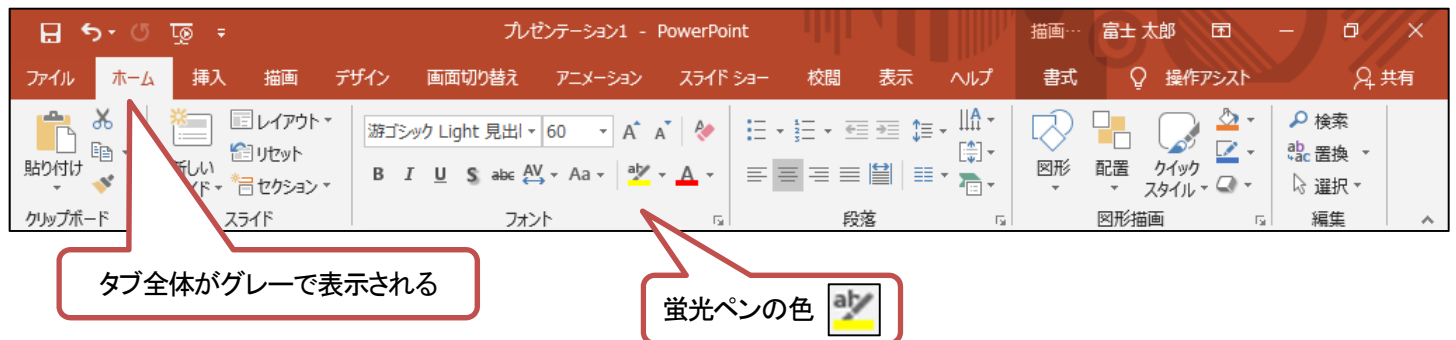
PowerPoint を起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《PowerPoint のバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認



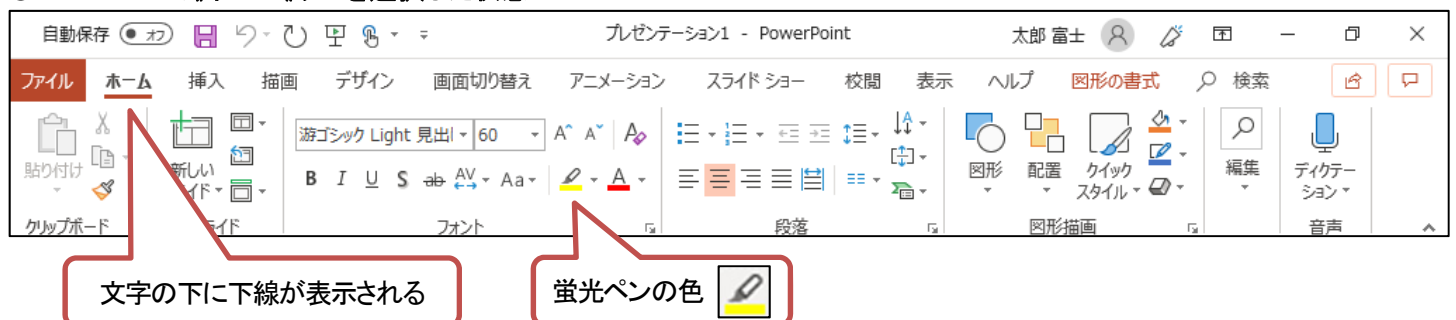
【リボンの違い】

Office 2019 と Office 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。





●Office 2019 で《ホーム》タブを選択した状態



●Office 365 で《ホーム》タブを選択した状態



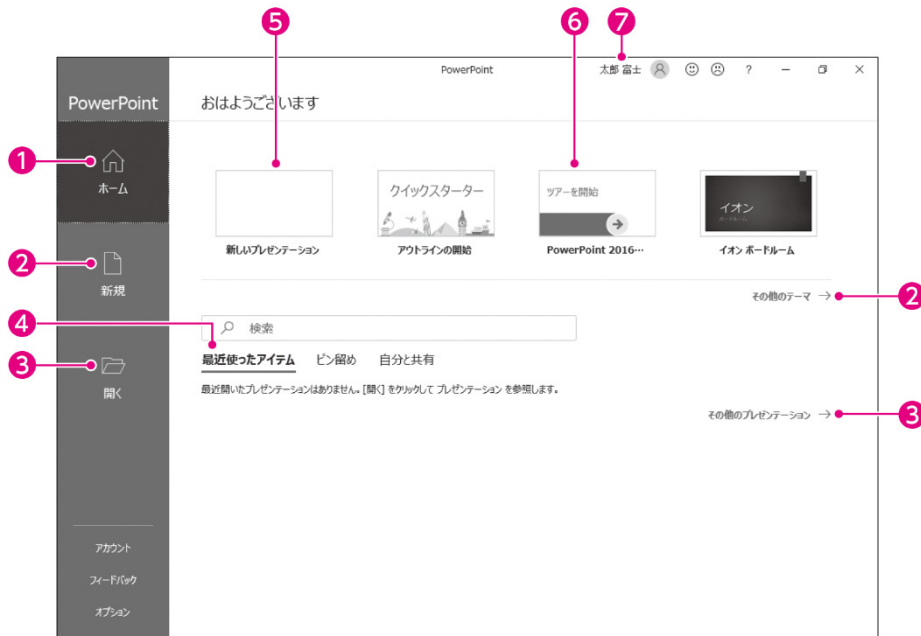
Office 365 をお使いの方は、以下のように読み替えてください。

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Office 365
P.12	PowerPoint のスタート画面	①～⑦	画面が異なります。各項目については、差し替えページをご参照ください。 差替ページは、本資料の3ページです。
P.13	プレゼンテーションを開く 操作 ②	他のプレゼンテーションを開く	開く
P.16	PowerPoint の画面構成 ② クイックアクセスツールバー	…初期の設定では、  (上書き保存)、  (元に戻す)、  (繰り返し)、  (先頭から開始)の4つのコマンドが登録されています。	(追加) 4つのコマンド以外に、自動保存が表示され ます。 ※OneDriveに保存したファイルを開くと、自動保 存が《オン》になり、編集した内容が自動的に 保存されます。
P.26	新しいプレゼンテーションの作成 操作 ②	《新しいプレゼンテーション》	画面の《新しいプレゼンテーション》の位置が異 なります。差し替えページをご参照ください。 差替ページは、本資料の3ページです。
P.51	名前を付けて保存 操作 ⑪	タイトルバーにプレゼンテーションの名前が表 示されていることを確認します。	タイトルバーにプレゼンテーションの名前と「こ の PC に保存済み」というメッセージが表示され ていることを確認します。

以上

2 PowerPointのスタート画面

PowerPointが起動すると、「スタート画面」が表示されます。
スタート画面でこれから行う作業を選択します。スタート画面を確認しましょう。



① ホーム

スタート画面を表示する場合に使います。

② 新規 / その他のテーマ

新しいプレゼンテーションを作成する場合に使います。

※PowerPoint 2019のスタート画面と同様の画面が表示されます。

③ 開く / その他のプレゼンテーション

すでに保存済みのプレゼンテーションを開く場合に使います。

④ 最近使ったアイテム

最近開いたプレゼンテーションがある場合、その一覧が表示されます。

⑤ 新しいプレゼンテーション

新しいプレゼンテーションを作成します。何も入力されていない白紙のプレゼンテーションが表示されます。

⑥ PowerPointへようこそ

PowerPointの新機能を紹介するプレゼンテーションが開かれます。

⑦ Microsoftアカウントのユーザー情報

Microsoftアカウントでサインインしている場合、その表示名やメールアドレスなどが表示されます。

※サインインしなくても、PowerPointを利用できます。

POINT サインイン・サインアウト

「サインイン」とは、正規のユーザーであることを証明し、サービスを利用できる状態にする操作です。

「サインアウト」とは、サービスの利用を終了する操作です。

1

2

3

4

5

総合問題

解答

付録1

付録2

索引

12